

くじによる抽選方法について（郵便入札）

郵便入札において、落札となるべき同価格の入札をしたものが2者以上の場合は、次の方法により落札者を決定します。

①入札書にくじ抽選用の3桁の任意のくじ番号をあらかじめ記入した上で、入札書を郵送していただく。

※くじ番号が不明確または未記入の場合は、「999」を割り当てる。

②入札参加資格の登録番号順に、くじ対象者に対し0、1、2、3・・・と0から順にくじ抽選対象番号を割り当てる。

③くじ番号合計値をくじ対象者で割ったときの余りの値と、くじ抽選対象番号が合致したものを落札者とする。

（計算例）

※A～Fの6者のうち、A、C、D、Fの4者が落札となるべき同価格（3桁の任意の数字・登録番号は下表のとおり）とする。

応札者	入札額	登録番号	くじ抽選対象番号	3桁の数字
A	10,000,000	1 4 1 4	1	1 2 3
B	11,000,000	8 2 0		4 0 0
C	10,000,000	1 4 2 6	2	0 0 8
D	10,000,000	1 8 1 1	3	9 9 9
E	10,800,000	3 5		4 5 6
F	10,000,000	3 4 0	0	7 7 7

$(123 + 008 + 999 + 777) \div 4 = 476$ 余り「3」

よって、くじ抽選対象番号3のD者が落札者となる。